

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 2 区分

【発行日】平成 16 年 12 月 24 日 (2004.12.24)

【公開番号】特開 2003-10274 (P2003-10274A)

【公開日】平成 15 年 1 月 14 日 (2003.1.14)

【出願番号】特願 2001-197752 (P2001-197752)

【国際特許分類第 7 版】

A 6 1 H 23/00

A 4 7 K 3/00

A 4 7 K 3/02

【F I】

A 6 1 H 23/00 5 2 1

A 4 7 K 3/00 F

A 4 7 K 3/02

【手続補正書】

【提出日】平成 16 年 1 月 23 日 (2004.1.23)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

流体が噴射されると共に照明光が照射される複数のノズルを有するキャップと、該キャップの前記ノズルから流体を浴槽内に噴射する流体供給部材と、前記キャップの前記ノズルから光を前記浴槽内に照射する光導部材とを有するユニットを、前記浴槽容器の底壁に複数個所設けたことを特徴とする照明付き噴流ノズル型浴槽。

【請求項 2】

前記光導部材は、先端部端面が前記キャップの内部に指向され、後端部端面が駆動制御される照明用光源に指向されたことを特徴とする請求項 1 に記載の照明付き噴流ノズル型浴槽。

【請求項 3】

前記流体は、空気であることを特徴とする請求項 1 又は 2 に記載の照明付き噴流ノズル型浴槽。

【請求項 4】

前記キャップは、頭部が球面形状に形成されていることを特徴とする請求項 1 乃至 3 の何れか一つに記載の照明付き噴流ノズル型浴槽。

【請求項 5】

前記照明用光源は回転するカラーフィルターを介して複数色を発光するように構成されていることを特徴とする請求項 2 に記載の照明付き噴流ノズル型浴槽。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 9

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 9】

【課題を解決するための手段】

本発明は照明付き噴流ノズル型浴槽に関し、本発明の上記目的は、流体が噴射されると共

に照明光が照射される複数のノズルを有するキャップと、該キャップの前記ノズルから流体を浴槽内に噴射する流体供給部材と、前記キャップの前記ノズルから光を前記浴槽内に照射する光導部材とを有するユニットを、前記浴槽容器の底壁に複数個所設けたことを特徴とする、請求項 1 に係る照明付き噴流ノズル型浴槽により達成される。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 1 0

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 1 0】

また、本発明の上記目的は、前記光導部材は、先端部端面が前記キャップの内部に指向され、後端部端面が駆動制御される照明用光源に指向されたことを特徴とする、請求項 2 に係る照明付き噴流ノズル型浴槽によってより効果的に達成される。

【手続補正 4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 1 1

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 1 1】

また、本発明の上記目的は、前記流体は、空気であることを特徴とする、請求項 3 に係る照明付き噴流ノズル型浴槽によってより効果的に達成される。

【手続補正 5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 1 2

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 1 2】

また、本発明の上記目的は、前記キャップは、頭部が球面形状に形成されていることを特徴とする、請求項 4 に係る照明付き噴流ノズル型浴槽によってより効果的に達成される。